

才能？センス？…そんなものは今日で捨てちゃおう！

国語力

✓ 高校受験  勝ち抜く！
「国語力」の解き方クエスト

センスに頼らない、誰でも勝てる「国語力の方程式」

こんな「思い込み」、していませんか？

「本をたくさん読めば
成績が上がるはず…」

「国語は『作者の気持ちを
想像するセンス』が必要…」

「だから、勉強してもムダだよね…」



- 今日で、その思い込みを
完全に捨ててください！
- 君の点数がブレるのは、
センスがないからじゃない。
- 「ゲームのルール」を
根本的に勘違いしている
だけなんだ。

国語は「感想文」じゃない。「証拠探しゲーム」だ！



- ・入試の国語に「あなたの個人的な感情や感想」は一切求められていません。
- ・必要なのは、書かれた文章の中から「誰が見ても明らかな証拠（データ）」を見つけ出すことだけ。
- ・つまり、数学と同じように、国語も「具体的な行動の数式」で解くことができる！

これが最強の武器：「国語力の方程式」



⚠ 注意！これは「足し算」ではなく「掛け算」。

4つのうち1つでも「ゼロ」があれば、点数はサイコロのようにブレてしまう。

逆に、この4つを順番にクリアすれば、どんな文章でも必ず安定して高得点が出せる！

① 言葉のストック数（「なんとなく」の理解をなくす）



暗号解読の鍵

❗ 漢字や言葉を知らないで脳がフリーズ！外国語の暗号文状態に

漢字、言葉語を入になり、暗号的に封いて理解になっている。である「葛藤」＝ツル(葛と)が纏を様子。胸ま時に流していることが複に絡み合うできる「単語帳」がけないような、複雑に絡ける様子で、心の間じることをえることこでも「葛藤」とっての相半々断を度として、轉いててい総書きもこえて「心藤」の2つの気持ちがつっているしなくて、目線ですこと、目まれ字に暗記しようと、英単語英単語のことほしめらなる。

💡 文章のモザイクが晴れ、読むスピードが格段にアップ！

漢字、言葉語を入になり、暗号的に封いて理解になっている。である「葛藤」＝ツル(葛と)が纏を様子。胸ま時に流していることが複に絡み合うできる「単語帳」がけないような、複雑に絡ける様子で、心の間じることをえることこでも「葛藤」とっての相半々断を度として、轉いててい総書きもこえて「心藤」の2つの気持ちがつっているしなくて、目線ですこと、目まれ字に暗記しようと、英単語のことほしめらなる。



アクション：「意味の成り立ち」とセットで暗記する！

- ❌ 【NG】ただ10回書き写す
- ✅ 【OK】薄い単語帳を英単語のように覚える。

Example Box

「葛藤」＝ツル(葛と藤)が複雑に絡み合う様子
→ 「心の中で2つの気持ちがぶつかって迷うこと」
と0.1秒で翻訳！

② 目印を見つける力（筆者のサインを見逃すな）



宝の地図のサイン



なぜ重要？

筆者は適当に書いていない。
「ここが宝物（言いたいこと）だよ！」
というサインを必ず出している。



アクション：手ぶらは禁止！
ペンで「マーク」しながら読む！

未来のキミは…

「あ、次に筆者の主張が来るぞ」と待ち
伏せできる！問題を探す時もマークが目
印になり、時間が大幅に余る。

③ 証拠を見つける力（最大の罠を回避せよ）



探偵のルーペ

女の子はモニューメンタルさだと思うから、大賞技で蹴ことなんでも嬉ひ。大会で優勝して嬉しくて泣いている。ところが、それをなにかを蹴っているのことが、それによって書いてきた。

ダミーの選択肢（罠）

悲しくて泣いている

なぜ重要？

「女の子が泣いている＝悲しい」とは限らない！
君の「感想」ではなく、本文の「事実」だけが正解になる。

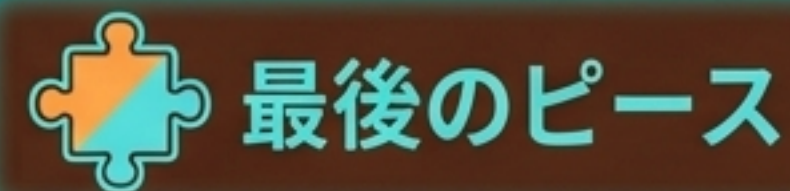
アクション：「なんとなく」を自分に完全に禁止する！

- 「なぜそれを選んだか？」
⇒必ず本文の証拠に線を引いてから解答する。
- どんなに良いことが書いてあっても、本文に証拠がない選択肢はすべて「ダミー」だ！

未来のキミは… 2択のギャンブルから卒業。

「ここに書いてあるから絶対コレだ！」という確信に変わり、点数が嘘のように安定する。

④ 答え方への**注意力**（もったいない**減点**を防ぐ）



なぜ重要？

「なんで遅刻したの？」「走った！」…会話がおかしいよね。正しい証拠を見つけても、「聞かれた形」で答えないと減点される。

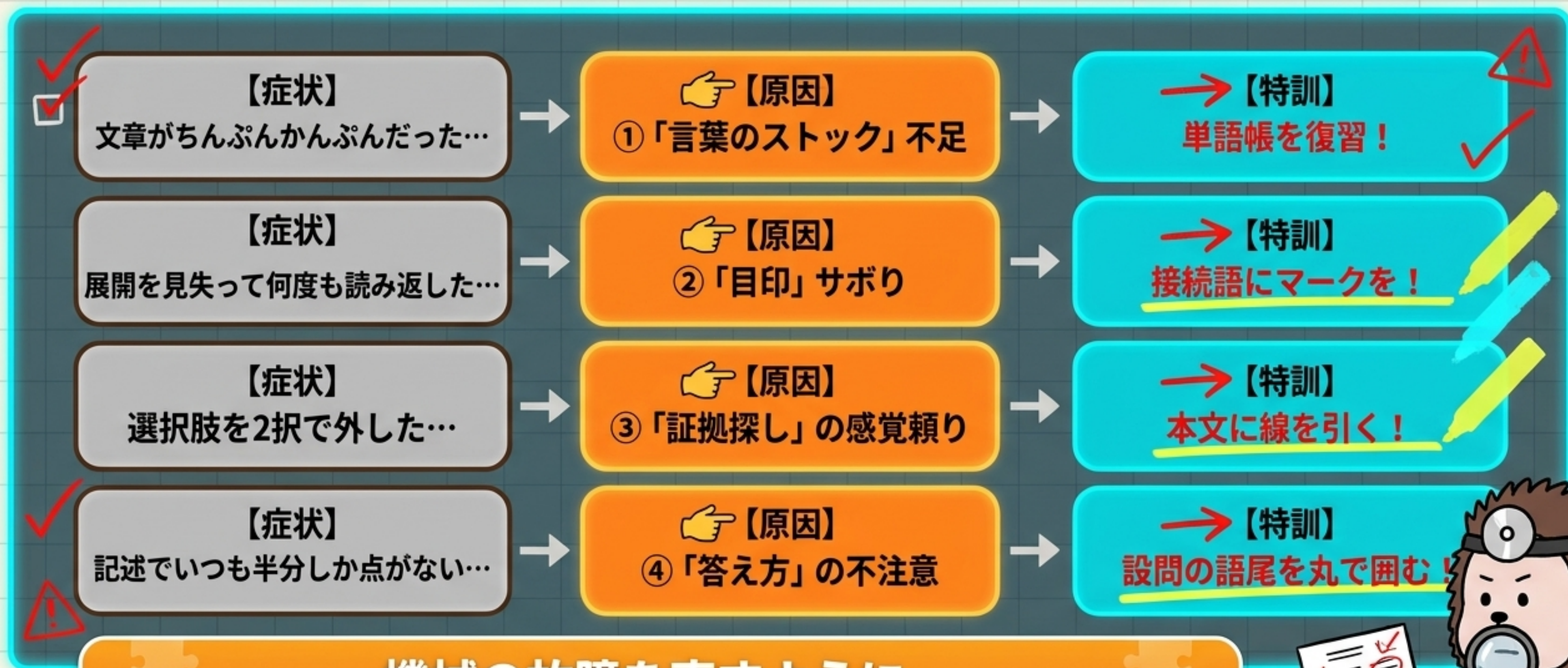
アクション：設問の「語尾」をぐるぐる丸で囲む！

- 解く前：「～はなぜですか」「三十字以内で」を丸で囲む。
- 解いた後：「なぜ」⇒「～から。」で終わっているか、自分の答えと指差し確認！

未来のキミは…

「あと少しで満点だったのに」がゼロに！配点の高い記述問題で確実に高得点をもぎ取れる。

模試で失敗した？落ち込む前に「エラー原因」を分析しよう！



機械の故障を直すように、
自分の弱点だけをピンポイントで修理しよう！



結論：国語に「特別なセンス」は一切いらない！

- ・小説をたくさん読んで感性を磨く必要はありません。
- ・正しいルールの「方程式」を知り、自分の思い込みを捨てて証拠を探す。
- ・それさえできれば、国語は誰でも必ず答えにたどり着ける！



さあ、今日から「証拠探しの論理ゲーム」を楽しんで、
志望校への扉を開けよう！